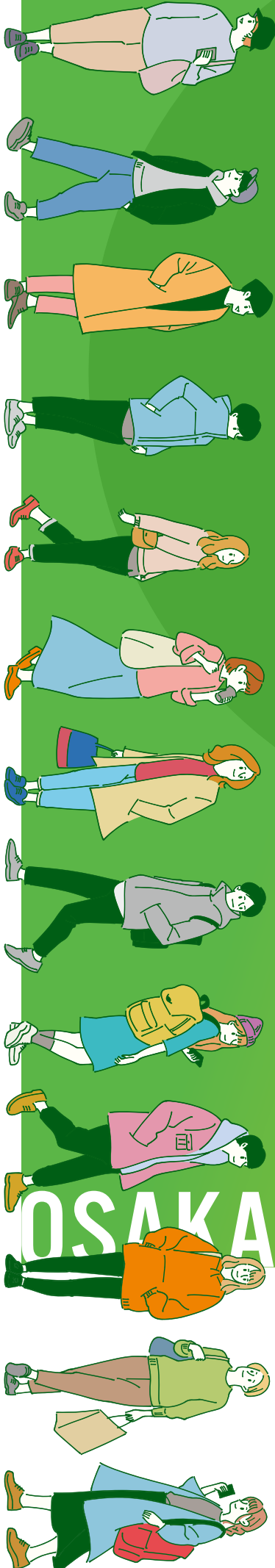


大阪教育大学 令和7年度 教育協働学科再編

もっと

つながる

教育協働学科へ



OSAKA KYOIKU UNIVERSITY



国立大学法人
大阪教育大学

令和7年度 組織再編の目的

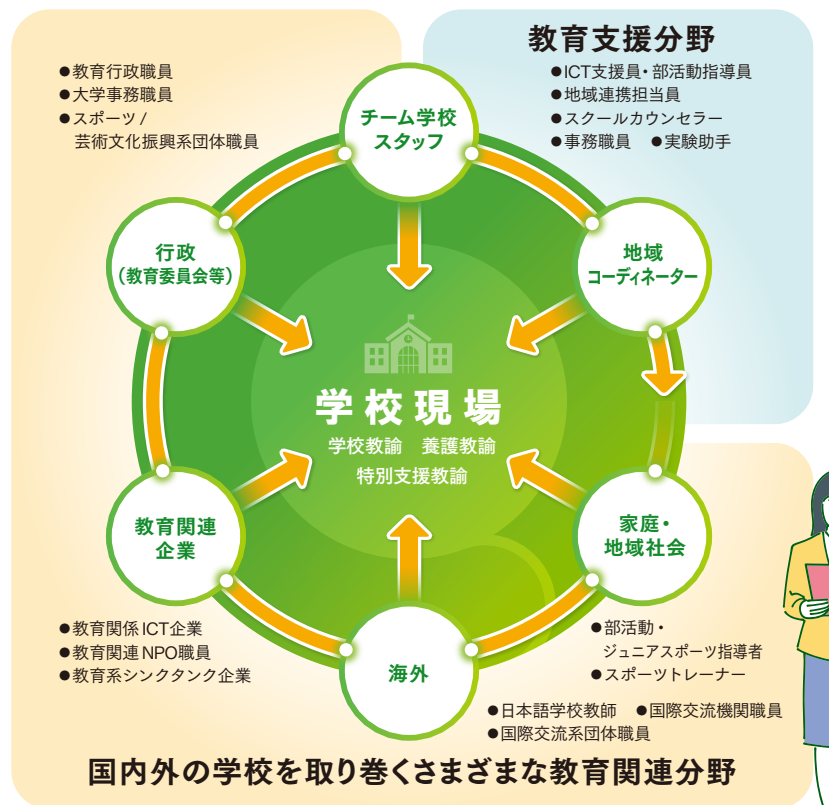
Purpose

教育協働学科は、チーム学校を含む学校教育や地域教育活動を支える諸分野の専門性を有しつつ、教育的視点から学校、家庭、地域、社会と連携・協働することで、グローバル時代において学校現場や社会で絶え間なく発生する多様な教育課題の解決を図ることができる人材を養成することを目的としてきました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大や国際情勢の不安定化、少子化、Society5.0時代など社会が急速に変化し、学校現場を取り巻く環境も急速に変化しています。

学校教育における新たな課題を解決するためには、これまでのチーム学校による支援(教育支援分野)に加え、教育現場における課題を深く理解し、企業やNPO法人、行政等との「つながり(連携・協働)」をより一層推進する人材が必要です。

大阪教育大学では、教員養成系大学ならではの教育協働人材の育成を行う全国でも非常に珍しい学科として、学校教育と社会を「つなぐ」ことができ、変革を起こすことができる人材を育成するべく、令和7年4月に教育協働学科の専攻・コースを再編します。

学校現場と教育に関わる様々な職業とを「つなぐ」人材を育てる



令和7年度 組織再編の概要

Outline

学問体系別の専攻・コースから、教育課題に対応した専攻・コースへと再編します。

■ 専攻・コース再編の概要

	学科・専攻・コース	入学定員	キャンパス	
現在	理数情報専攻	数理情報コース 自然科学コース	350	柏原
	教育心理学専攻			
	健康安全科学専攻			
	スポーツ科学専攻			
	芸術表現専攻	音楽表現コース 美術表現コース		
	グローバル教育専攻	多文化リテラシーコース		
		英語コミュニケーションコース		
令和7年4月	教育イノベーション専攻	数理・知能情報コース 環境安全科学コース	350	柏原
	教育コミュニティ支援専攻	心理学コース スポーツ健康コース		
		芸術表現コース		
	グローバル教育専攻	日本語教育コース 国際協働英語コース		

教育協働学科の「養成する人材像」

教育協働学科では、豊かな教養と知性ととも、学校現場における多様な教育課題に関する知識並びに教育課題を解決するための汎用的能力と特定領域の専門性を融合し総合的に活用することを通じて、学校・家庭・地域・企業等と連携・協働し、多様な教育課題の解決のための新たな方法を創造することができる人材を養成します。

教育イノベーション専攻

数理・AI・データサイエンスや環境安全科学に関する高度な専門的知識・技能と探究力を組み合わせて、学校や教育関連企業と連携・協働して多様な教育課題の解決方法を創造できる人材を養成します。

●数理・知能情報コース

数理・AI・データサイエンスに関する高度な専門的知識・技能を効果的に活用し、学校や教育関連企業と連携・協働して、データ分析や情報マネジメントによる教育現場のDX(デジタルトランスフォーメーション)を推進することにより、多様な教育課題の解決方法を創造できる人材を養成します。

●環境安全科学コース

自然科学や環境科学、安全科学など多様な専門的知識・技能を融合し、学校や教育関連企業と連携・協働して、身の回りの環境から地球環境に至る幅広い課題を探究することにより、多様な教育課題の解決方法を創造できる人材を養成します。

教育コミュニティ支援専攻

心理学やスポーツ活動、芸術活動に関する高度な専門的知識・技能と探究力を組み合わせて、学校や教育関連企業と連携・協働して、多様な教育課題の解決方法を創造できる人材を養成します。

●心理学コース

人間の生涯全体をとりまく心理に関わる課題を解決するために必要な理論と実践や、人間の発達とコミュニティのあり方に関する知識を修得し、学校・家庭・地域・企業等と連携・協働して、様々な人々が精神的に安心して生活したり協働したりできる社会のあり方を探究することにより、多様な教育課題の解決を支援できる人材を養成します。

●スポーツ健康コース

スポーツの普遍的価値と人間社会における有用性、人間の心理的発達や機能発達におけるスポーツの重要性と有効性、心身の健康や運動行動、スポーツ活動などについての原理や方法を理解し、学校・家庭・地域・企業等と連携・協働して、様々な人々が安全かつ健康にスポーツを実践・交流することができる方策を探究することにより、多様な教育課題の解決を支援できる人材を養成します。

●芸術表現コース

音楽及び美術の普遍的価値と人間社会における有用性ならびに人間の心理的発達における芸術の重要性と有効性を理解し、学校・家庭・地域・企業等と連携・協働して、芸術の実践と交流によって社会における様々な人々をつなぐ方策を探究することにより、多様な教育課題の解決を支援できる人材を養成します。

グローバル教育専攻

異文化・多文化共生に対する理解の下、日本語・日本文化に関する専門的知識・技能や高度な英語運用能力と国際的な視野から学ぶ協働に関する専門的知識・技能と探究力を組み合わせて、学校や教育関連企業と連携・協働して、多様な教育課題の解決方法を創造できる人材を養成します。

●日本語教育コース

日本語および日本文化に関する専門的知識を修得し、学校・家庭・地域・企業等と連携・協働して、異文化間のコミュニケーションと相互理解を率先して推進することにより、多様な教育課題の解決方法を創造できる人材を養成します。

●国際協働英語コース

異なる文化、考え方を尊重し、共感を持ちながら、英語の運用能力と発信力を持って積極的にコミュニケーションを行うとともに、各国・地域の教育モデルを深く理解することにより、国際的な視野から新たな教育の在り方の創造や多様な教育課題の解決に貢献できる人材を養成します。

教育協働学科の「求める学生像」

01

専門性を有しつつ教育理解をもって多様な専門家や市民と協働し、生涯教育社会における学校と地域社会と共に探究心を持って、多様な教育課題の解決を自ら図ることができる人

02

自らの専門分野で高度な知識や高い技能を修得し、それらとICTやデータサイエンスを活用して学校、家庭、地域、社会において教育理解を持って連携・協働することに意欲のある人

03

確かな学力と旺盛な知的好奇心、人間への深い理解を持って、教育協働に資する分野で活躍したいと考えている人

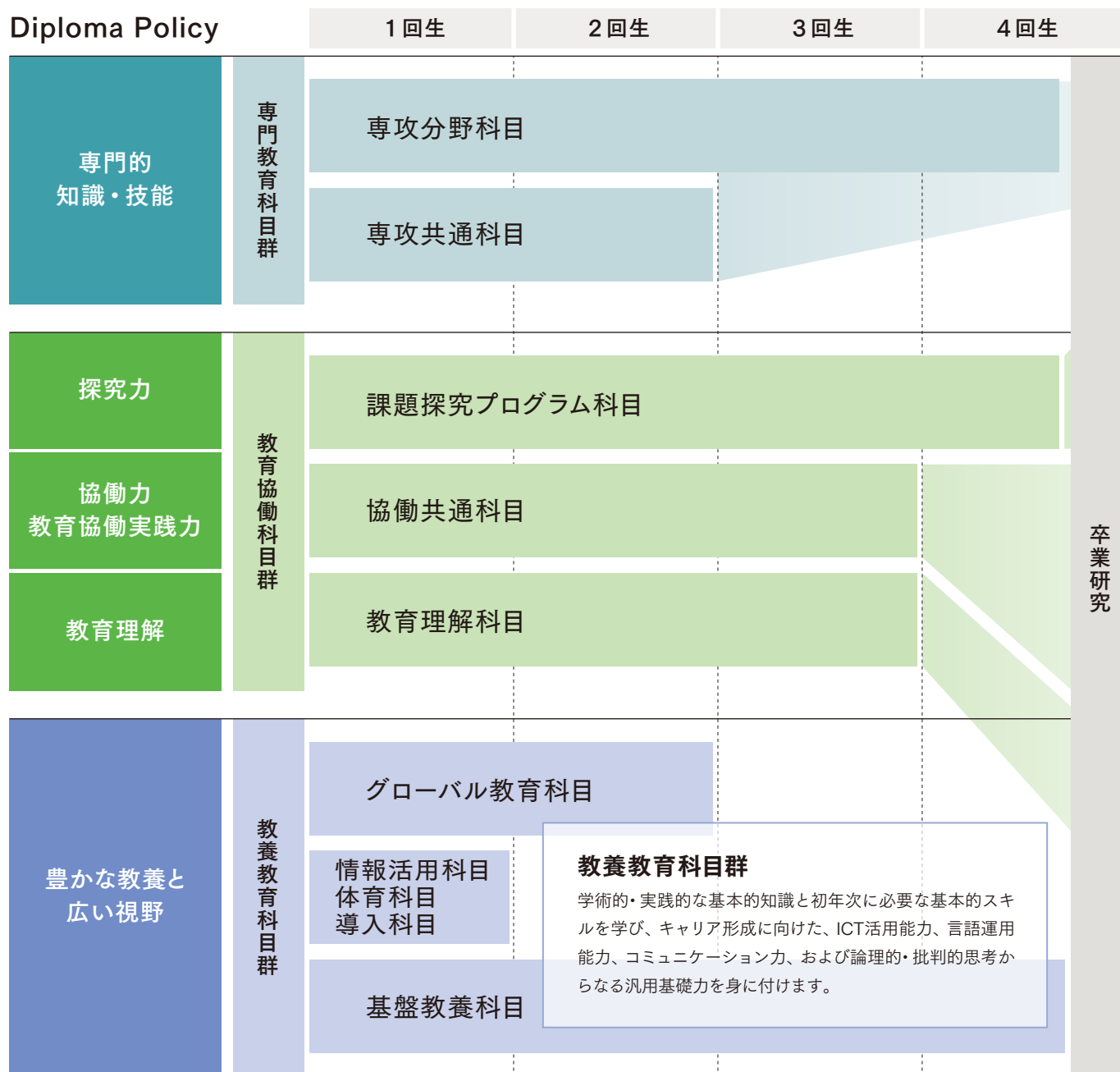
教育協働学科の

「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)
「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)
「入学者受入れの方針」(アドミッション・ポリシー)

は本学ウェブページにて
ご確認ください。



4年間の学びのイメージ



教育課題を解決するための汎用的能力を修得

専攻・コースで設定したテーマに関わる**課題解決型学習(PBL)**の科目(課題探究プログラム科目)や、キャリア形成を支援する科目(**協働共通科目**)を履修することにより、**汎用的能力**を身に付けます。

特定領域の専門性を修得

専攻共通科目・専攻分野科目を履修することにより、**所属する専攻・コースの分野に係る**専門性を身に付けます。

4年間の学びのイメージ



学びのポイント *Point*

●特定領域の専門性

専門教育を通じて各専攻・コースで養成する人材像に求められる専門的知識・技能を身に付けます。

●課題探究プログラム科目

専門的知識・技能を基盤とし、課題解決型の「探究プログラム」の履修を通じて、実践的な課題発見力や調査・研究に基づく解決方法を探究する力、創造した解決方法や新しい価値観等の成果を発信する力を身に付けます。

課題探究 プログラム科目のテーマ例

「数理・データサイエンス・AIの専門的知識を活用した教育支援」
「身近な生活環境～地球環境の安全課題から考える教育イノベーション・プロジェクト」
「音楽、美術の表現の垣根を超えた協働・表現プロジェクト」
「日本語教育・国語教育・多文化教育の3つの視点から考えるこれからの言語文化教育」等

●教育協働実践に関する科目

教育協働に関する基本的知識と地域や企業との協働のあり方を座学と演習形式で学んだ後、実際の教育現場や企業活動に参画し、地域や企業と連携し、協働して課題解決を図る力を身に付けます。

科目例 協働共通科目

「教育協働概論」、「教育協働実践デザイン演習」、「教育コラボレーション演習」、
「コミュニケーション実践演習」、「連携協働活動演習」

●キャリア形成支援に関する科目

社会人として求められる勤労観・職業観に加え、社会課題への対応として新しい価値観を創造する意義を学び、職業人の視点から課題を主体的に解決しようとする姿勢を身に付けます。

科目例 協働共通科目 「教育協働とキャリア」、「アントレプレナーシップ概論」等

●教員養成フラッグシップ大学^{*}としての強みを活かしたダイバーシティ教育

社会的包摂の基本的な理念とこれを踏まえた学校教育のあり方や、多様な子どもの理解と支援に関する基本的知識を身に付けます。

科目例 教育理解科目

「ダイバーシティと教育」、「現代社会と子どもの権利」、「多様な子どもとインクルーシブ教育」、
「外国人の子どもの理解と支援」等

※教員養成フラッグシップ大学

大阪教育大学は、「ダイバーシティ大阪の諸課題に応え、学習者の学びに寄り添う教師の育成」をテーマとして、令和4年3月に文部科学省から教員養成フラッグシップ大学の指定を受けました。(全国で4大学)指定大学のみ認められる特例の適用により、大阪教育大学では、ダイバーシティ教育を基盤とした4つのテーマ領域(「教科横断と探究学習」、「教育データの活用」、「ファシリテーターとしての教員」、「学習者中心の授業デザイン」)や、子どもの多様性理解の下、学習者を中心とした授業実践力に優れ、個に応じた学習指導と一人一人の学びに寄り添う事のできる資質・能力を育成するための科目=フラッグシップ科目を設定しています。

学校・家庭・地域・企業等と連携・協働し、
多様な教育課題解決のための
新たな方法を創造できる人材を養成します。



再編後の組織

▼ 令和6年度現在

学科	専攻	コース	募集人員
教育協働学科	理数情報 専攻	数理情報コース	40
		自然科学コース	60
	教育心理学 専攻		40
	健康安全科学 専攻		35
	スポーツ科学 専攻		50
	芸術表現 専攻	音楽表現コース	40
		美術表現コース	10
	グローバル教育 専攻	多文化リテラシーコース	55
		英語コミュニケーション コース	20
	合 計		

▼ 令和7年度以降

学科	専攻
教育協働学科	教育イノベーション 専攻
	教育コミュニティ支援 専攻
	グローバル教育 専攻

社会教育士(社会教育主事)・図書館司書・学校図書館司書教諭*は専攻・コースに関わらず取得可能。

*学校図書館司書教諭は、司書教諭として勤務するための前提として、中学校などの教諭の普通免許状を取得する必要があります。

● は卒業要件以外にコースに応じたそれぞれの免許状に必要な科目の単位を併せて修得することによって取得が可能。

★ 高等学校教諭一種(情報)免許状については、文部科学省に教職課程を申請中であり、審査の結果、予定している教職課程の開設時期等が変更となる可能性があります。

再編後の組織



コース		募集人員	取得可能な資格・免許状	主な進路
数理・知能情報コース		55	<ul style="list-style-type: none"> ● 中学校教諭一種(数学) ● 高等学校教諭一種(数学) ● 高等学校教諭一種(情報) ★ 	教育委員会など教育行政職員(情報系技術職員)、企業(情報処理・情報通信系、学習用ソフトウェア・デジタル教材開発、教育現場のICT化)、学校事務職員・大学事務職員、教育サービス企業、中学校教諭、高等学校教諭 など
環境安全科学コース		75	<ul style="list-style-type: none"> ● 中学校教諭一種(理科) ● 高等学校教諭一種(理科) 	教育委員会など教育行政職員、教育関連NPO職員、企業(教科書、学習用ソフトウェア・デジタル教材開発)、教育系シンクタンク企業、学校事務職員・大学事務職員、教育サービス企業、中学校教諭、高等学校教諭 など
心理科学コース		40	※公認心理師	企業・公務員・団体職員(心理・人材育成・社会福祉系)、大学院(公認心理師資格取得を含む)、教育サービス企業 など
スポーツ健康コース		50	<ul style="list-style-type: none"> ● 中学校教諭一種(保健体育) ● 高等学校教諭一種(保健体育) 	企業(健康・スポーツ系)、スポーツトレーナー、公務員・団体職員(スポーツ振興系)、部活動・ジュニアスポーツ指導者、教育サービス企業、中学校教諭、高等学校教諭 など
芸術表現コース	音楽	40	<ul style="list-style-type: none"> ● 中学校教諭一種(音楽) ● 高等学校教諭一種(音楽) 	企業(デザイン・広告・映像・音楽制作・芸術教材開発等)、公務員・団体職員(芸術文化振興系、劇場、美術館等)、部活動・音楽・美術教室の指導者、教育サービス企業、中学校教諭、高等学校教諭 など
	美術		<ul style="list-style-type: none"> ● 中学校教諭一種(美術) ● 高等学校教諭一種(美術) 	
日本語教育コース		55	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 登録日本語教員 ● 中学校教諭一種(国語) ● 高等学校教諭一種(国語) 	日本語学校教師、公務員・団体職員(国際交流系)、通訳・翻訳業、教育サービス企業、中学校教諭、高等学校教諭 など
国際協働英語コース		35	<ul style="list-style-type: none"> ● 中学校教諭一種(英語) ● 高等学校教諭一種(英語) 	国際交流機関職員、公務員・団体職員(国際交流系)、英会話講師、通訳・翻訳業、教育サービス企業、中学校教諭、高等学校教諭 など
合計		350		

◆ 所定の単位を修得し、日本語教員試験(応用試験)に合格することにより取得が可能。ただし、登録日本語教員養成機関及び登録実践研修機関として文部科学省に申請予定であり、審査の結果、予定している開設時期等が変更となる可能性があります。

※ 所定の単位を修得し、卒業後、大学院において所定の単位を修めるか、実務経験を積むことで取得が可能。

OPEN CAMPUS

令和6年度 オープンキャンパス

令和6年 7月27日(土) 令和6年 7月28日(日)

オンライン

柏原キャンパス来場

※詳細は決定次第、本学ウェブページで公表します。



令和7年度入試関係情報はコチラ

- 入学者選抜要項 (7月下旬公表予定)
- 一般選抜学生募集要項 (11月上旬公表予定)
- 学校推薦型選抜学生募集要項 (7月下旬公表予定)



教育協働学科
専攻・コースの再編
についてはコチラ



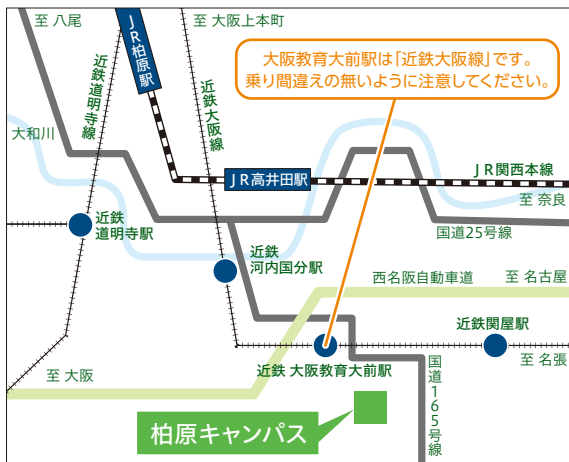
柏原キャンパス

※下図では乗り換えに要する時間は記載していません。

新大阪 4分	JR大阪 16分	鶴橋 17分	河内国分 1分	約15分
大阪方面	JR大阪環状線外回り 京橋・鶴橋方面	近鉄大阪線急行	近鉄大阪線 準急	徒歩 (約1km)
三ノ宮 24分	JR大阪 16分	大阪教育大前 約7分	堅下 7分	約5分
JR神戸線新快速 大阪方面	JR大阪環状線外回り 京橋・鶴橋方面	徒歩(550m)	近鉄大阪線区間準急 名張方面	近鉄バス
神戸三宮	48分	柏原	五位堂 10分	
阪神本線快速急行		近鉄大和八木		
JR京都 28分	JR大阪 16分	津 14分	伊勢中川 73分	
JR京都線新快速 大阪・神戸方面	JR大阪環状線外回り 京橋・鶴橋方面	近鉄名古屋線特急 大阪難波方面	近鉄大阪線快速急行 大阪上本町方面	
丹波橋 33分	京橋 7分	大和歌山 75分	天王寺 8分	
京阪本線特急 流屋橋方面	JR大阪環状線外回り 鶴橋・天王寺方面	JR南海線急行 なんば方面	JR大阪環状線内回り 天王寺・鶴橋方面	
大阪難波 5分		岸和田 28分	新今宮 8分	
近鉄奈良線 大和西大寺方面		関西空港(鉄道) 33分	天王寺 8分	
		JR特急はるか	JR大阪環状線内回り 鶴橋・京橋方面	
		和歌山 75分	天王寺 8分	
		JR直通快速 天王寺行き	JR大阪環状線内回り 鶴橋・京橋方面	
		JR奈良 16分	王寺 12分	
		JR大和路線快速 大阪方面	JR大和路線 難波方面	
		大和西大寺 22分		
		近鉄橿原線急行 橿原神宮前方面		
		近鉄名古屋 116分		
		近鉄名古屋線特急 大阪難波方面		

意外と近いかも!
キャンパスまでのルート
最寄りの駅から調べてください。

大阪上本町駅から
大阪教育大前駅まで近鉄電車で**23分**
JR大阪環状線鶴橋駅から
大阪教育大前駅までなら**19分**



国立大学法人
大阪教育大学

大阪教育大学 学務部入試課
〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1
Tel: 072-978-3324 mail: nyushika@bur.osaka-kyoiku.ac.jp